

保育料の軽減措置について

小浜市ではいくつかの保育料の軽減措置があり、代表的なものを下記に記載します。

※下記以外にも、ひとり親家庭等を対象とした軽減措置があります。




詳しくは、小浜市役所子ども未来課までお問い合わせください。

【保育料が無償になるケース】

1. 第3子以降の場合
2. 父母の市民税合算額が非課税世帯である場合
3. 第2子のうち、父母の市民税所得割額の合算額が169,000円未満の世帯の場合
(世帯年収640万円相当世帯)

※第2子の無償対象者について、令和4年9月より、従来の57,700円未満(世帯年収360万円相当)から169,000円未満(世帯年収640万円相当)まで対象を拡充します。

《上記1～3のイメージ》

	市民税 非課税 世帯	市民税所得割額 ～57,700円 未満世帯	市民税所得割額 57,700円～ 169,000円 未満世帯	市民税所得割額 169,000円 以上世帯
第1子 	無償			
第2子 	無償	無償	無償 ※R4.9～	
第3子 以降 	無償	無償	無償	無償

※出生順位の数え方について、保護者と生計を一にする子に限ります。





したがって、就労等により、一定以上の収入がある子がいる場合は、当該子どもはカウントの対象外となります。

(裏面に続く)

【保育料が半額になるケース】

保育園・認定こども園を利用している子が複数いる場合の、2人目の保育料

※なお、利用している園について、同一であるか否かは問いません。

(例) Aさん・Bさんとも C保育を利用している場合		(例) AさんはC保育園、 BさんはD保育園を利用している場合	
C保育園		C保育園	D保育園
Aさん	Bさん	Aさん	Bさん
			
全額	半額	全額	半額

※ただし、裏面の「無償になるケース」に該当する場合は、そちらが優先されます。

【お問い合わせ】 小浜市 子ども未来課 ☎0770-64-6013 (直通)